

## — 美保関灯台 — ～松江市景観計画に指定する展望地～

美保関灯台は、明治31（1898）年に建てられた山陰地方最古の石造灯台です。島根半島東端の地蔵崎に立つ白亜の姿は、歴史的・文化財的価値が高く、「世界灯台100選」や「日本の灯台50選」に選ばれ、2007年には灯台として初めて国の有形文化財に登録されました。

ここから日本海を見渡すと、どこまでも続く水平線が緩やかな弧を描き、「地球はまるい」ことを実感できます。空気が澄んだ晴れの日には、北方に隠岐諸島を望むこともでき、この絶景に必ずや感動を覚えることでしょう。

晴れた日に、美保関灯台からの大パノラマを見に出かけてみてはいかがでしょうか。

うっすらと隠岐諸島が見えています。



松江市は、景観計画で市内23ヶ所を展望地に指定し、建築・建設行為等に対して、そこからの眺望に配慮するよう指導・誘導を行っています。

【お問い合わせ】 景観政策室 ☎55-5387 FAX:55-5552 E-mail: keikan@city.matsue.lg.jp

松江景観

検索